

2008 年度

科目名 朝鮮語Ⅱ	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 竹谷 俊夫
授業テーマ 朝鮮語を書いて覚えよう		
授業の概要と目標 朝鮮語Ⅰでは、ハングル文字(한글문자)と発音(발음)、文法(문법)などの基礎を学びました。朝鮮語Ⅱでは、それらの成果を生かして、日常会話(일상회화)の習得をめざします。旅行、ショッピング、仕事、留学など、様々な場面を想定して、実際に役立つ会話を勉強しましょう。人と人との最も基本的なコミュニケーションは、何と言っても会話です。いくら、インターネットが普及しても、直接交わす会話に勝るものはありません。		
評価方法 前期末試験(40%)と後期末試験(40%)及び出席(20%)などにより評価する。		
テキスト 『コミュニケーション 韓国語 読んで書こう 1』(CD1 枚付)	著者 長谷川由紀子/著	出版社 白帝社
参考書 『朝鮮語辞典』(조선어사전) 『ことばの架け橋』(말의 가교) 『朝鮮語入門』2 (조선어입문)	著者 小学館・金星共同編集 生越直樹・조 희철/著 油谷幸利/著	出版社 小学館 白帝社 ひつじ書房
授業スケジュール・内容 1. ハングルの「あいうえお」―基本的な母音字母― 2. ハングルの「あかさたな」―基本的な子音字母― 3. ハングルの濁り音―有声音化― 4. ハングルの「ㄹ」行―発展形の母音字母Ⅰ― 5. 激音と濃音―発展形の子音字母― 6. ハングルの「わ」行―発展形の母音字母Ⅱ― 7. ハングルの「ん」と「っ」―パッチム― 8. 発音のルール 9. 博多大学の学生です―～は、～です、～といいます― 10. 誕生日は3月15日です―漢字語数詞と年月日― 11. この人は家族ではありません―指し示す言葉、～が、～ではありません― 12. 食堂の前には売店もあります―～に、～も、あります/ありません― 13. 朝はパンを食べます―～を-(し)ます― 14. ときどき韓国語で歌も歌います―～で(場所)、～で(手段)― 15. 友達と一緒に映画も見ると話もします―曜日、～と、(する)し― 16. 冷麺はあまり好きではありません―(し)ない、-(する)けれども― 17. 6時から10時までコンビニで働きます―固有語数詞、時間、～から(時間)、～まで、-(し)て― 18. 家から学校まで15分ぐらいかかります―～から(場所)、-(する)時、-(し)て― 決まり文句 出会ったときは…… 別れるときは…… 感謝するときは…… 謝るときは…… 授業中の言葉 ハングルで日本語を書く 参考 ☆ノートを準備しておくこと。		